

## 機器仕様書

本件は以下の仕様を満たすこと。

品名	数量	仕様等
電動ピペット (eppendorf 4861000708)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 0.5<math>\mu</math>L (相対系統誤差<math>\pm</math>6.0%, 相対偶然誤差<math>\pm</math>3.0%)<math>\sim</math>10<math>\mu</math>L (相対系統誤差<math>\pm</math>1.0%, 相対偶然誤差<math>\pm</math>0.4%)の容量の液体を吸引および排出できること。</li> <li>・ 吸引と排出を直感的に作業できること。</li> <li>・ 吸引したサンプルを排出した後、自動的にミキシングする機能を有していること。</li> <li>・ 等しい分量を連続的に分注できる機能を有していること。</li> <li>・ 連続分注を任意の一定間隔で行う機能を有していること。</li> <li>・ 液体を連続して吸引する機能を有していること。</li> <li>・ あらかじめ設定した順序で連続 10 通りの容量を分注する機能を有していること。</li> <li>・ 粘性のある液体や有機溶媒のピペッティングができること。</li> <li>・ 希釈液およびエアバブルで分割された試料を吸引できる機能を有していること。</li> <li>・ 最大 10 回のピペッティングを任意の設定容量で順番に行える機能を有していること。</li> <li>・ 吸引及び分注速度を含むよく使う容量を最大 10 種類まで保存できること。</li> </ul>
電動ピペット (eppendorf 4861000716)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5<math>\mu</math>L (相対系統誤差<math>\pm</math>4.0%, 相対偶然誤差<math>\pm</math>2.0%)<math>\sim</math>100<math>\mu</math>L (相対系統誤差<math>\pm</math>0.8%, 相対偶然誤差<math>\pm</math>0.2%)の容量の液体を吸引および排出できること。</li> <li>・ 吸引と排出を直感的に作業できること。</li> <li>・ 吸引したサンプルを排出した後、自動的にミキシングする機能を有していること。</li> <li>・ 等しい分量を連続的に分注できる機能を有していること。</li> <li>・ 連続分注を任意の一定間隔で行う機能を有していること。</li> <li>・ 液体を連続して吸引する機能を有していること。</li> <li>・ あらかじめ設定した順序で連続 10 通りの容量を分注する機能を有していること。</li> <li>・ 粘性のある液体や有機溶媒のピペッティングができること。</li> <li>・ 希釈液およびエアバブルで分割された試料を吸引できる機能を有していること。</li> <li>・ 最大 10 回のピペッティングを任意の設定容量で順番に行える機能を有していること。</li> <li>・ 吸引及び分注速度を含むよく使う容量を最大 10 種類まで保存できること。</li> </ul>
電動ピペット (eppendorf 4861000724)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 15<math>\mu</math>L (相対系統誤差<math>\pm</math>5.0%, 相対偶然誤差<math>\pm</math>1.4%)<math>\sim</math>300<math>\mu</math>L (相対系統誤差<math>\pm</math>0.6%, 相対偶然誤差<math>\pm</math>0.2%)の容量の液体を吸引および排出できること。</li> <li>・ 吸引と排出を直感的に作業できること。</li> <li>・ 吸引したサンプルを排出した後、自動的にミキシングする機能を有していること。</li> <li>・ 等しい分量を連続的に分注できる機能を有していること。</li> <li>・ 連続分注を任意の一定間隔で行う機能を有していること。</li> <li>・ 液体を連続して吸引する機能を有していること。</li> <li>・ あらかじめ設定した順序で連続 10 通りの容量を分注する機能を有していること。</li> </ul>

		<p>有していること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘性のある液体や有機溶媒のピペッティングができること。</li> <li>・希釈液およびエアバブルで分割された試料を吸引できる機能を有していること。</li> <li>・最大 10 回のピペッティングを任意の設定容量で順番に行える機能を有していること。</li> <li>・吸引及び分注速度を含むよく使う容量を最大 10 種類まで保存できること。</li> </ul>
<p>電動ピペット (eppendorf 4861000740)</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0.2mL(相対系統誤差±4.8%, 相対偶然誤差±1.2%)～5mL(相対系統誤差±0.6%, 相対偶然誤差±0.15%)の容量の液体を吸引および排出できること。</li> <li>・吸引と排出を直感的に作業できること。</li> <li>・吸引したサンプルを排出した後、自動的にミキシングする機能を有していること。</li> <li>・等しい分量を連続的に分注できる機能を有していること。</li> <li>・連続分注を任意の一定間隔で行う機能を有していること。</li> <li>・液体を連続して吸引する機能を有していること。</li> <li>・あらかじめ設定した順序で連続 10 通りの容量を分注する機能を有していること。</li> <li>・粘性のある液体や有機溶媒のピペッティングができること。</li> <li>・希釈液およびエアバブルで分割された試料を吸引できる機能を有していること。</li> <li>・最大 10 回のピペッティングを任意の設定容量で順番に行える機能を有していること。</li> <li>・吸引及び分注速度を含むよく使う容量を最大 10 種類まで保存できること。</li> </ul>
<p>電動ピペット (eppendorf 4861000759)</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0.5mL(相対系統誤差±6.0%, 相対偶然誤差±1.2%)～10mL(相対系統誤差±0.6%, 相対偶然誤差±0.15%)の容量の液体を吸引および排出できること。</li> <li>・吸引と排出を直感的に作業できること。</li> <li>・吸引したサンプルを排出した後、自動的にミキシングする機能を有していること。</li> <li>・等しい分量を連続的に分注できる機能を有していること。</li> <li>・連続分注を任意の一定間隔で行う機能を有していること。</li> <li>・液体を連続して吸引する機能を有していること。</li> <li>・あらかじめ設定した順序で連続 10 通りの容量を分注する機能を有していること。</li> <li>・粘性のある液体や有機溶媒のピペッティングができること。</li> <li>・希釈液およびエアバブルで分割された試料を吸引できる機能を有していること。</li> <li>・最大 10 回のピペッティングを任意の設定容量で順番に行える機能を有していること。</li> <li>・吸引及び分注速度を含むよく使う容量を最大 10 種類まで保存できること。</li> </ul>

※上記仕様を満たす他の製品の納入しようとする場合は、事前に担当者に確認の上、了承を得ること。